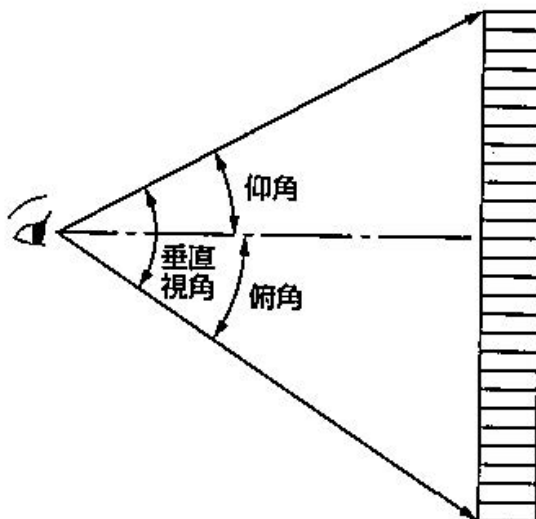


3.8 景観

3.8.1 予測

1) 圧迫感

予測に用いた仰角とは、図3.8-1に示すとおり、物を見上げたときの、水平面と視線方向のなす角です。



資料：「自然環境アセスメント技術マニュアル」
(自然環境アセスメント研究会、平成7年9月)

図 3.8-1 仰角について

仰角 10° と 25° の場合における視点から対象建物までの距離と建物壁面の高さの関係は、表3.8-1に示すとおりです。

表 3.8-1 視点から対象建物までの距離と建物壁面の高さの関係

視点から対象建物 までの距離 S(m)	建物壁面高さ(m)		備考
	仰角 ($\theta = 10^\circ$)	仰角 ($\theta = 25^\circ$)	
50	8.8	23.3	H=S×tan(θ)
100	17.6	46.6	
150	26.4	69.9	ただし、視点の標高と対象建物の 位置する標高が同じ(平坦)の場合
200	35.3	93.3	

※本書に掲載した地図のうち、国土地理院発行の地図の複製の範囲又は区域は、下記に示すとおりです。

- ・電子地形図 25000：神奈川県横浜市の一部
- ・5万分の1地形図：東京西南部、横浜、横須賀

※本書に掲載した地図のうち、横浜市発行の地図については、横浜市長の承認を得て、同市発行の行政区図及び地形図を複製したものです。(横浜市地形図複製承認番号 平 30 建都計 第9114号) なお、使用した横浜市発行の行政区図及び地形図は、下記に示すとおりです。

- ・行政区図 (神奈川県図 1/10,000)
- ・地形図 (78 六角橋、79 浦島、91 高島台、92 瑞穂町 1/2,500)